

伊丹市

平成30年度(2018年度)12月補正予算

～ みんなの夢 まちの魅力 ともにつくる 伊丹 ～

<目次>

■平成30年度(2018年度)12月補正予算

・補正予算概要	 1
・補正予算の内訳	 3
・各会計補正予算総括表	 6
・一般会計総括表	 7

【補足資料】

・平成30年度(2018年度)12月補正予算主要事業の概要[個別資料]	 資料-1～5
-------------------------------------	--------------

伊丹市総合政策部・財政基盤部



住みたいまち
伊丹の実現！

平成30年度(2018)年度12月補正予算のポイント

南部・西部こども園の整備に着手！

補正
予算額

一般会計	2,606,851千円
公営企業会計	322,268千円
合計	2,929,119千円



補正予算の概要

保育・幼児教育の充実のため、伊丹市幼児教育推進計画に基づく、南部こども園、西部こども園の新增築工事や南西部こども園の整備に向けた、基本設計・実施設計等を実施します。

また、伊丹緑地の一部が「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づく「土砂災害特別警戒区域」の指定要件を満たす可能性が高いことが判明したことから、先行して法面对策工事を実施します。

その他、平成30年(2018年)6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震により被害を受けた桜台小学校体育館屋根の復旧工事や安全・安心のまちづくりのため、まちなかミマモルメの利用促進にかかる経費など所要の経費を計上しています。

病院事業会計では、患者数の増加等に伴い、入院収益等の補正や使用する医薬品が増加したこと等による材料費等の補正を行います。平成30年度当初予算では赤字見込みでしたが経営改善の結果、約1億円の黒字になる見込みです。



南部こども園整備イメージ

◎一般会計補正予算の主な事業

2,606,851千円

・認定こども園整備事業(南部・西部)	2,200,935千円
[認定こども園整備事業(南西部)	債務負担行為 78,000千円]
・都市公園整備事業(伊丹緑地法面对策工事)	328,300千円
・小学校施設災害復旧事業(桜台小学校)	25,920千円
[まちなかミマモルメ利用促進事業	債務負担行為 2,661千円]
・その他	51,696千円

◎公営企業会計補正予算の主な事業

322,268千円

・病院事業会計	322,268千円
---------	-----------

認定こども園整備事業

[事業費:2,278,935千円]補正
(うち、債務負担行為78,000千円)

伊丹市幼児教育推進計画に基づき、公立の幼保連携型認定こども園を3園整備します。

●2020年度（平成32年度） 開園予定

①南部こども園

所在地：御願塚6丁目1番地先
(現、女性・児童センターの一部)
延床面積：約3,110㎡
定員：1号 150人、2・3号 115人、計 265人
工事請負費等：1,269,604千円

②西部こども園

所在地：中野西4丁目91番地先
(現、桜台小学校敷地内)
延床面積：約2,800㎡(増築部分 約1,800㎡)
定員：1号 155人、2・3号 60人、計 215人
工事請負費等：931,331千円

●2022年度（平成34年度） 開園予定

③南西部こども園

所在地：野間1丁目300地先
(現、ささはら幼稚園)
敷地面積：約2,300㎡
定員：1号 155人、2・3号 110人、計 265人
設計業務：78,000千円(債務負担行為)



西部こども園のイメージ

※本図は、施設のボリュームや配置等を示すイメージ図となります。

まちなかミマモルメ利用促進事業 債務負担行為 [事業費:2,661千円]補正

平成31年度も、平成29年度・平成30年度に引き続き小学1年生を対象に、まちなかミマモルメを無料でご利用いただけます。

- ◇月額利用料400円(税抜)を(株)ミマモルメと市で1/2ずつ負担します。
- ◇初期登録料2,572円(税込)は、(株)ミマモルメが負担します。



新小学1年生は2020年(平成32年)3月まで、まちなかミマモルメを無料でご利用いただけます。

病院事業会計

[事業費:322,268千円]補正

市立伊丹病院では、患者数の増加等に伴い使用する医薬品等が増加することから補正を行います。

収入

- ◇入院患者数の増加
 - ◇救急件数の増加
 - ◇出産件数の増加 など
- 補正額583,738千円

支出

- ◇患者数の増加により、使用する医薬品が増加
 - ◇患者増による在宅酸素等の医療機器借料が増加
 - ◇台風21号の影響に伴う修繕費の増加 など
- 補正額：322,268千円

平成30年度は約1億円の黒字見込みへ。

平成30年度（2018年度）12月補正予算の内訳



詳細内訳

< 一般会計 >

（単位：千円）

事業名	事業費	説明	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
1 県議会議員選挙執行費	12,069	選挙日程の前倒しによる増額	県 12,069	—	—	—
2 認定こども園整備事業 （南部・西部） 【資料-2】	2,200,935	南部こども園及び西部こども園の新増築工事を実施	国 158,073	1,819,600	繰 223,262	—
3 都市公園整備事業 （伊丹緑地法面対策工事） 【資料-3】	328,300	「土砂災害特別警戒区域」の指定要件を満たす可能性が高い、伊丹緑地の一部区域で法面対策工事を実施	—	328,300	—	—
4 私立幼稚園就園奨励費補助金	39,627	就園者数が当初見込みを上回ったこと等による増額	国 △2,784	—	—	42,411
5 小学校施設災害復旧事業 （桜台小学校） 【資料-4】	25,920	大阪府北部を震源とする地震により被災した体育館屋根の復旧工事を実施	—	25,900	繰 20	—
合 計	2,606,851		167,358	2,173,800	223,282	42,411

< 繰越明許費 >

（追加）

（単位：千円）

事業名	限度額
認定こども園整備事業	2,200,935
都市公園整備事業	328,300
小学校施設災害復旧事業	25,920

< 債務負担行為 >

（追加）

■ 1 通常分

（単位：千円）

事業名	期 間	限度額
まちなかミマモルメ利用促進事業 【資料-1】	平成30年度～平成31年度	2,661
認定こども園整備事業 【資料-2】	平成30年度～平成31年度	78,000

平成30年度（2018年度）12月補正予算の内訳



詳細内訳

< 債務負担行為 >

(追加)

■ 2 指定管理者関係

(単位：千円)

	施設	指定管理者 (予定)	選定 方法	債務負担行為 年限	限度額	内訳
1	市立市民まちづくりプラザ	(特非) 宝塚NP0センター	非公募	平成30年度～平成31年度	1,894	—
2	伊丹市神津交流センター	(特非) わくわくステーション神津	非公募	平成30年度～平成35年度	83,947	—
3	市立女性・児童センター	(一社) すくえあ・いたみ	非公募	平成30年度～平成32年度	43,778	—
4	市立みどりのプラザ	(特非) 荒牧みどり推進協議会	非公募	平成30年度～平成33年度	57,717	—
5	伊丹市昆虫館	(公財) いたみ文化・スポーツ財団	非公募	平成30年度～平成35年度	568,148	—
6	市営斎場	(株) 五輪	公募	平成30年度～平成35年度	254,918	—
7	市立地域福祉総合センター (いたみいきいきプラザ)	(社福) 伊丹市社会福祉協議会	非公募	平成30年度～平成35年度	151,187	—
8	市立サンシティホール	(公社) 伊丹市シルバー人材センター	公募	平成30年度～平成35年度	281,278	—
9	市立神津福祉センター	(社福) 協同の苑	非公募	平成30年度～平成35年度	158,972	—
10	市立障害者 デイサービスセンター	(社福) 伊丹市社会福祉協議会	非公募	平成30年度～平成35年度	1,183,545	870,156
11	市立障害者福祉センター (アイ愛センター)					313,389
12	伊丹市口腔保健センター 【新規】	(一社) 伊丹市歯科医師会	非公募	平成30年度～平成33年度	32,454	—
13	市立文化会館 (東りいたみホール)	(公財) いたみ文化・スポーツ財団	非公募	平成30年度～平成33年度	1,482,614	522,622
14	市立演劇ホール (アイホール)					288,260
15	市立音楽ホール (アイフォニックホール)					267,469
16	市立美術館					212,984
17	市立工芸センター					125,308
18	市立伊丹郷町館					65,971
19	市立産業・情報センター	伊丹商工会議所	非公募	平成30年度～平成31年度	46,480	—
20	市立観光物産ギャラリー	伊丹まち未来(株)	非公募	平成30年度～平成35年度	84,770	—
21	市立労働福祉会館 (スワンホール)	伊丹労働者福祉協議会	非公募	平成30年度～平成31年度	57,260	52,828
22	伊丹市青少年センター					4,432
23	市営住宅等	日本管財(株)	公募	平成30年度～平成35年度	698,222	—
24	市立生涯学習センター (ラスタホール)	(公財) いたみ文化・スポーツ財団	非公募	平成30年度～平成35年度	750,504	575,223
25	市立図書館南分館					175,281
26	市立稲野公園運動施設	南小学校地区まちづくり協議会	非公募	平成30年度～平成32年度	28,131	—
27	市立ローラースケート場	伊丹市ローラースケート協会	公募	平成30年度～平成35年度	17,000	—
28	市立緑ヶ丘体育館等	アシックス・サンアメニティ共同体	公募	平成30年度～平成35年度	208,500	—
29	市立図書館神津分館	(特非) わくわくステーション神津	非公募	平成30年度～平成35年度	49,331	—

※公設市場【新規】((株)伊丹公設市場管理センター)、中心市街地駐車場((一社)日本駐車場工学会)、伊丹スポーツセンター((公財)いたみ文化・スポーツ財団)の3施設については、歳出予算を伴わないため債務負担行為の追加措置は行わない。

平成30年度（2018年度）12月補正予算の内訳



詳細内訳

＜ 地 方 債 ＞

（追加及び変更）

（単位：千円）

起債の目的	限度額		起債の方法・利率・償還の方法
	（補正前）	（補正後）	
認定こども園整備事業債	136,200	1,955,800	変更なし
公園整備事業債	73,800	402,100	
小学校施設災害復旧事業債	18,100	44,000	
計	5,259,900	7,433,700	

＜ 公 営 企 業 会 計 ＞

【病院事業会計】

（単位：千円）

	収入	支出	備 考
収益的収入及び支出 【資料－5】	583,738	322,268	（収入）入院収益の増 他 （支出）患者数の増等による材料費の増 他

平成30年度（2018年度）12月補正予算 各会計補正予算総括表



各会計総括表

（単位：千円）

会 計 区 分		予 算 額		
		現計予算額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A)+(B)=(C)
1	一 般 会 計 （第7号）	71,256,166	2,606,851	73,863,017
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	21,487,927	—	21,487,927
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	2,735,347	—	2,735,347
	介 護 保 険 事 業	13,550,279	—	13,550,279
	中小企業勤労者福祉共済事業	30,745	—	30,745
	農 業 共 済 事 業	17,842	—	17,842
	鴻 池 財 産 区	12,391	—	12,391
	荒 牧 財 産 区	40,039	—	40,039
	新 田 中 野 財 産 区	10,604	—	10,604
	（ 特 別 会 計 の 計 ）	37,885,174	—	37,885,174
企 業 会 計	病 院 事 業 （第1号）	13,519,816	322,268	13,842,084
	水 道 事 業	6,128,188	—	6,128,188
	工 業 用 水 道 事 業	560,329	—	560,329
	下 水 道 事 業	8,653,235	—	8,653,235
	交 通 事 業	3,119,689	—	3,119,689
	モ ー タ ー ボ ー ト 競 走 事 業	12,988,566	—	12,988,566
	（ 企 業 会 計 の 計 ）	44,969,823	322,268	45,292,091
合 計 （ 1+2+3 ）		154,111,163	2,929,119	157,040,282

【参考】平成30年度伊丹市一般会計補正予算(第6号)及び伊丹市農業共済事業特別会計補正予算(第1号)

平成30年9月4日に近畿地方に上陸した台風21号により被害をうけた景観重要建造物等の修繕費を助成するための経費や被災した園芸施設共済加入者に対して共済金を支払うための経費を平成30年10月25日付で専決処分により予算措置しています。

（単位：千円）

会 計 区 分		予 算 額		
		現計予算額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A)+(B)=(C)
1	一 般 会 計 （第6号）	71,255,273	893	71,256,166
2	農 業 共 済 事 業 （第1号）	14,301	3,541	17,842

平成30年度（2018年度）12月補正予算 一般会計総括表



一般会計総括表

歳 入

(単位: 千円)

款	予 算 額		
	現計予算額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A)+(B)=(C)
1 市 税	29,945,816	—	29,945,816
2 地 方 譲 与 税	1,294,001	—	1,294,001
3 利 子 割 交 付 金	27,000	—	27,000
4 配 当 割 交 付 金	210,000	—	210,000
5 株式等譲渡所得割交付金	229,000	—	229,000
6 地方消費税交付金	3,381,000	—	3,381,000
7 自動車取得税交付金	165,000	—	165,000
8 国有提供施設等所在市町村助成交付金	6,110	—	6,110
9 地方特例交付金	160,000	—	160,000
10 地 方 交 付 税	5,200,000	—	5,200,000
11 交通安全対策特別交付金	32,000	—	32,000
12 分担金及び負担金	488,089	—	488,089
13 使用料及び手数料	3,079,404	—	3,079,404
14 国 庫 支 出 金	12,482,004	155,289	12,637,293
15 県 支 出 金	5,094,481	12,069	5,106,550
16 財 産 収 入	102,185	—	102,185
17 寄 附 金	9,197	—	9,197
18 繰 入 金	1,135,152	265,693	1,400,845
19 繰 越 金	753,647	—	753,647
20 諸 収 入	2,202,180	—	2,202,180
21 市 債	5,259,900	2,173,800	7,433,700
歳 入 合 計	71,256,166	2,606,851	73,863,017

歳 出

(単位: 千円)

款	予 算 額		
	現計予算額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (A)+(B)=(C)
1 議 会 費	495,063	—	495,063
2 総 務 費	7,752,274	12,069	7,764,343
3 民 生 費	34,182,202	2,200,935	36,383,137
4 衛 生 費	4,913,126	—	4,913,126
5 労 働 費	170,974	—	170,974
6 農 業 費	162,521	—	162,521
7 商 工 費	606,258	—	606,258
8 土 木 費	5,180,939	328,300	5,509,239
9 消 防 費	2,112,826	—	2,112,826
10 教 育 費	7,626,114	39,627	7,665,741
11 災 害 復 旧 費	162,448	25,920	188,368
12 公 債 費	7,505,641	—	7,505,641
13 諸 支 出 金	285,780	—	285,780
14 予 備 費	100,000	—	100,000
歳 出 合 計	71,256,166	2,606,851	73,863,017

【補足資料】

平成30年度(2018年度)

1 2月補正予算

主要事業の概要

[個別資料]

■まちなかミマモルメ利用促進事業	資料- 1
■認定こども園整備事業	資料- 2
■都市公園整備事業	資料- 3
■小学校施設災害復旧事業	資料- 4
■市立伊丹病院事業経営健全化の推進	資料- 5

款：総務費
 項：総務管理費
 目：都市安全対策費

担当：安全・安心施策推進班

(ダイヤルイン:072-784-8120)

(単位:千円)

事業名	補正額 (A)	財源内訳					現計予算 (B)	補正後 (A)+(B)
		国	県	起債	その他	一般財源		
まちなかミマモルメ 利用促進事業	2,661	—	—	—	—	2,661	【債務負担行為】	
補助金等名称	国	—				補助率	—	
	県	—				補助率	—	
事業期間	平成31年度（債務負担行為）							
主な業務内容	小学1年生の月額使用料の負担							
基本目標/政策目標	支え合いの心でつくる安全・安心のまち						事務事業 コード (6桁)	113210
基本方針/施策目標	安全・安心のまちづくり							
その他計画の位置付け								

1 事業の目的

まちなかミマモルメの利用促進を図るため、平成30年度に引き続き、平成31年度も小学1年生を対象に、まちなかミマモルメを無料でご利用いただけます。

平成31年度入学予定者への周知を平成31年2月に実施することから、平成30年度～平成31年度の債務負担行為とします。

2 事業の概要

小学1年生の月額利用料を負担

小学1年生については、2020年（平成32年）3月まで月額利用料を無料とします。

新小学1年生は
まちなかミマモルメが
無料でご利用



4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----



★(株)ミマモルメ新1年生限定キャンペーン

初期登録料(2,572円):無料

※税込

★月額利用料(400円/月):4～3月無料

※税別

3 事業費

2,661千円



「まちなかミマモルメ」とは

●まちなかでは…

市内1000カ所のビーコン受信器が感知し保護者へ居場所をお知らせします



●万一、行方不明になったら…

アプリをインストールしたボランティアのスマートフォンがお子様の居場所を知らせてくれます



款: 民生費
項: 児童福祉費
目: 保育所費

担当: 幼児教育施策推進班

(ダイヤルイン: 072-784-8147)

(単位: 千円)

事業名	補正額 (A)	財源内訳					現計予算 (B)	補正後 (A)+(B)
		国	県	起債	その他	一般財源		
認定こども園整備事業	2,200,935	158,073	—	1,819,600	223,262	—	134,572	2,335,507
	78,000	—	—	51,200	5,776	21,024	【債務負担行為】	
補助金等名称	国	学校施設環境改善交付金				補助率	1/3	
	県	—				補助率	—	
主な業務内容	認定こども園の整備							
基本目標/政策目標	未来を担う人が育つまち						事務事業 コード (6桁)	211232
基本方針/施策目標	子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり							
その他計画の位置付け	伊丹市幼児教育推進計画							

1 事業の目的

これまで培ってきた教育・保育を引継ぎながら、多様な生活スタイルの子どもが共に過ごすことのできる公立の幼保連携型認定こども園3園を整備することとしています。2020年度（平成32年度）からの開園を予定している南部こども園、西部こども園については、新增築工事を実施し、2022年度（平成34年度）からの開園を予定している南西部こども園については、基本設計等を実施します。

2 事業の概要及び経費 ※（ ）は、別途平成29年度2月補正予算で措置し繰越しています。

(1) 新增築事業【2,200,935千円(21,105千円)】

① 南部こども園【1,269,604千円(13,510千円)】

- 工事請負費: 1,250,100千円 (13,500千円)
- 工事監理委託料: 18,509千円
- 事務費: 995千円 (10千円)
- 定員: 265名
- 計画延床面積: 約3,110㎡



※イメージ図

② 西部こども園【931,331千円(7,595千円)】

- 工事請負費: 914,730千円 (7,590千円)
- 工事監理委託料: 16,016千円
- 事務費: 585千円 (5千円)
- 定員: 215名
- 計画延床面積: 約2,800㎡
(増築部分: 約1,800㎡)



※イメージ図

(2) 南西部こども園設計業務【78,000千円】(債務負担行為)

- 所在地: 野間1丁目300地先(現ささはら幼稚園跡地)
- 設計期間: 2019年(H31年)3月~12月
- 定員: 265名
- 敷地面積: 約2,300㎡



款: 土木費
項: 都市計画費
目: 公園緑地費

担当: 公園課

(ダイヤルイン: 072-784-8134)

(単位: 千円)

事業名	補正額 (A)	財源内訳					現計予算 (B)	補正後 (A)+(B)
		国	県	起債	その他	一般財源		
都市公園整備事業	328,300	—	—	328,300	—	—	—	328,300
補助金等名称	国	—				補助率	—	
	県	—				補助率	—	
事業期間	平成30年度（2018年度）～							
主な業務内容	伊丹緑地法面对策工事							
基本目標/政策目標	環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち						事務事業 コード (6桁)	421104
基本方針/施策目標	水と緑の豊かな自然環境の創出と再生							
その他計画の位置付け	伊丹市みどりの基本計画2011							

1 事業の目的

『災害に備えた環境整備』～ 伊丹緑地の法面对策を実施します ～

伊丹緑地は、伊丹台地・東縁の自然林で猪名野神社から国道171号まで約1.4キロにおよびます。中央部には園路を整備し、市民の『憩いの場』となっています。また、伊丹市地域防災計画においては災害時の避難路に位置付けています。

その一方で、今年度、兵庫県により調査中である「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」第9条第1項に基づく土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)の指定要件を満たす急傾斜地である可能性が高いことがわかりました。

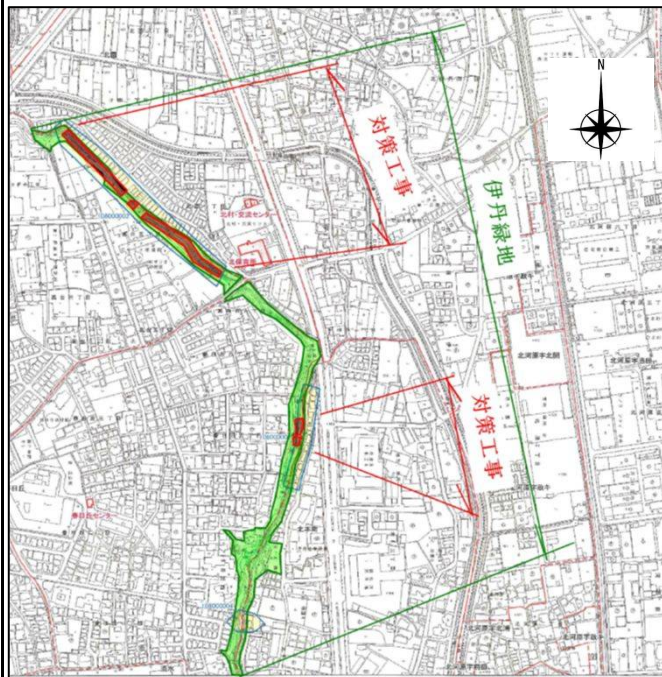
公園利用者、近隣住民の安全・安心確保のため、大雨等による土砂崩れなどの災害に備えて、法面对策工事を実施します。

2 事業の概要

伊丹緑地法面对策工事

工事費	311,000 千円
現場技術委託業務	17,300 千円
計	328,300 千円

【対策箇所 位置図】



【対策済箇所の状況】



①対策前
(平成25年度撮影)



②対策後
(平成25年度撮影)



③対策後(5年経過)
(平成30年度撮影)

款：災害復旧費

項：災害復旧費

目：教育施設災害復旧費

担当： 施設課

(ダイヤルイン：072-784-8082)

(単位：千円)

事業名	補正額 (A)	財源内訳					現計予算 (B)	補正後 (A) + (B)
		国	県	起債	その他	一般財源		
小学校施設災害復旧事業	25,920	－	－	25,900	20	－	16,680	42,600
補助金等名称	国	－				補助率	－	
	県	－				補助率	－	
事業期間	平成30年度（2018年度）～平成31年度（2019年度）							
主な業務内容	桜台小学校の体育館棟屋根災害復旧工事							
基本目標/政策目標	未来を担う人が育つまち						事務事業 コード (6桁)	2232
基本方針/施策目標	子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育							
その他計画の位置付け								

1 事業の目的

平成30年6月18日に発生した大阪北部地震により桜台小学校の体育館屋根が被害を受けたため復旧工事を行います。

2 事業の概要

・桜台小学校体育館棟屋根災害復旧工事 事業費 25,920（千円）

既存小学校体育館の屋根（SCS版）の一部を撤去し、鉄骨屋根の新設を行います。

<事業スケジュール>

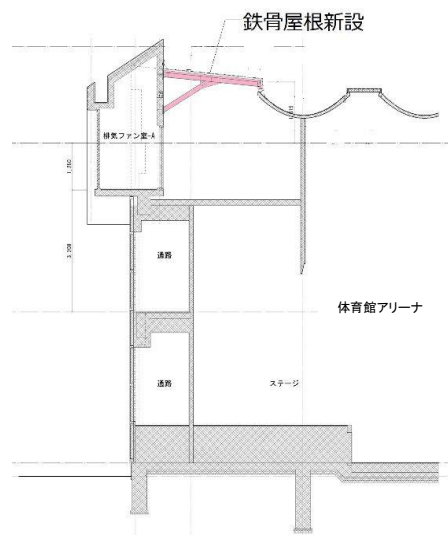
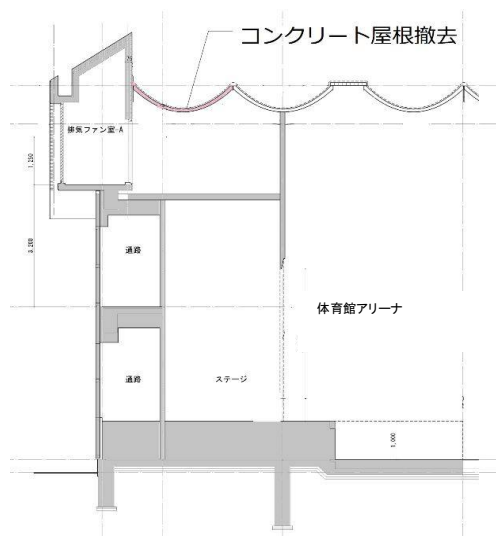
H31(2019).1月 公告
↓
H31(2019).2月 入札・契約締結
↓
H31(2019).4月 工事着手
↓
H31(2019).6月 工事完成

被害の状況



<現況>

<改修>



会計: 伊丹市病院事業会計

款: 収益的支出

項: 医業費用、医業外費用

目: 材料費・経費、消費税及び地方消費税

担当: 市立伊丹病院 総務課

(ダイヤルイン : 072-777-3773)

(単位: 千円)

事業名	補正額 (A)	財源内訳					現計予算 (B)	補正後 (A)+(B)
		国	県	起債	その他	医業収入		
市立伊丹病院事業 経営健全化の推進	322,268	—	—	—	—	322,268	12,349,077	12,671,345
補助金等名称	国	—				補助率	—	
	県	—				補助率	—	
事業期間	平成29年度(2017年度)～平成32年度(2020年度)							
主な業務内容	地域へ質の高い医療を持続的、安定的に提供する							
基本目標/政策目標	支え合いの心でつくる安全・安心のまち						事務事業 コード (6桁)	122201
基本方針/施策目標	健康で安心して暮らせる地域保健・医療							
その他計画の位置付け								

1 事業の目的

市立伊丹病院は、地域の中核病院として質の高い医療を持続的・安定的に提供していくとともに、経営の健全化のため、新市立伊丹病院改革プランの実施に努めます。

新市立伊丹病院改革プランでは

地域医療支援病院や兵庫県指定がん診療連携拠点病院としての役割と経営の効率化に重点を置き、再編ネットワーク化や経営形態の見直しの検討を行っています。

2 事業の概要

病院機能の充実では、阪神北圏域で初めて、3テスラMRIやIMRT、定位放射線治療、不整脈に対するアブレーションシステムなどの医療機器や人員体制整備により、がんや循環器に対する診断や治療能力の向上に努めてきました。

また、救急医療の強化や経営を安定させることを目的に、オーバーナイトベッドの運用やベッドコントロールの強化、他の医療機関との連携強化による紹介率の向上などに努めることで、平成30年度の上半期の病床稼働率は4月から9月の累計で80.0%となり、平成29年度の74.9%より5.1ポイント改善するとともに、延患者数も増加しており、これまでの新改革プランなどの取り組みの成果が表れ始めています。

3 補正額

患者数の増加等に伴い、医薬品等の使用量等が増加していることから、費用増額分について補正を行います。

ただし、収入も約580,000千円の増額を予定していることから、平成30年度当初予算で想定していた約150,000千円の赤字から、約100,000千円の黒字に転換する見込みです。

収入 583,738千円
支出 322,268千円

(参考) 各年度4月から9月累計

	延入院患者数	外来患者数	紹介率	逆紹介率	救急患者数
平成30年度	60,624人	108,687人	80.0%	103.8%	6,125人
平成29年度	56,709人	103,676人	77.4%	96.2%	5,108人
平成28年度	55,250人	102,603人	71.9%	96.0%	4,940人
平成27年度	52,913人	102,521人	62.6%	106.8%	4,854人



3
テ
ス
ラ
M
R
I



ア
ブ
レ
イ
シ
ョ
ン
の
手
技
中
の
様
子